

春光まちづくり推進協議会 事業活動の方向性について

事業名	春光あいさつ運動	春光健康ウォーキング	(仮称) 防災講習事業	(仮称) 子どもの居場所づくり事業
概要	●児童生徒の登下校時の見守りを含めたあいさつ運動に取り組み、子どもを見守る意識の高揚及び安全安心な地域づくりを推進する	●平成29年度に作成した「春光魅力探訪図」に掲載したウォーキングコース巡りを実施し、地域の魅力再発見及び健康づくり並びに世代間交流等につなげる	●防災についての知識習得や、避難所運営訓練等を通じて、防災意識の向上を図る (場所：北部住民センター体育館)	●北部住民センター談話室・図書室を活用し、放課後の子どもの居場所提供（及び世代間交流の促進）
内容	1 春光3地区一斉あいさつ運動の実施 (案) 9月25日(水) 秋の全国交通安全運動旬間の期間内 2 定期的な取組の継続 春光西・春光中央 第3水曜日/月 春光東 通年 3 啓発チラシ(グッズ)等の検討 ・活動の担い手の拡大を図りながら事業継続 →各団体の事業計画に組み込む等 ・ベスト、横断旗の追加購入 →活動を広めていくためにも整備は必要	案1 「生き生き生活講座」と同時実施(共催) ・実施日 令和元年9月29日(日) ・コース 未定 ・ウォーキング重視? 案2 単独実施 (要検討) ・コンセプトは地域の魅力探訪で良いか? ・語り部の育成なども含めて、 長期スパンで考えるものは? ・実施時期の検討 ・周知方法の検討 案3 来年の5月(桜の開花時期)実施 (要検討内容は案2と同じ)	1 防災講話 家庭内備蓄品、避難時の注意事項について等 2 避難所運営ゲーム(HUG)の実施 避難所運営についての模擬体験ゲーム 3 家庭内備蓄品の展示 4 本市(避難所)の備蓄品の展示 5 アルファ化米の試食 炊出し体験～試食 ここまでの所要時間 3時間程度 試食を行うと所要時間 4時間程度	1 談話室・図書室の周知強化 北部住民センター便りでの周知は実施済 →各学校を通じて周知強化を行うなど 2 長期休業期間(冬休み)における、 遊び、学びの場の提供 案1 遊び ・編み物、折り紙、工作等 案2 学習支援 ・教職員OBによる学習面の支援
予算	ベスト、横断旗30セット：86,000円 会場使用料3回程度：5,000円 計：91,000円 (+ 啓発物等作成費：29,000円)	チラシ等作成費：20,000円 会場使用料3回程度：5,000円 参加者保険料：2,000円 計 27,000円	チラシ等作成費：23,000円 会場使用料3回+体育館：20,000円 参加者保険料、賠償責任保険料：10,000円 計 53,000円	チラシ等作成費：28,000円 会場使用料3回程度：5,000円 ボランティア保険料：11,000円 報償費：6,000円 (講師ボランティア交通費程度)@500×12回(延べ) 計 50,000円
昨年実績 (活動参加者数)	春光西地区 向陵・北鎮小登校時 18名 春光中央地区 北鎮・末広小登下校時 28名 春光東地区 春光小下校時 14名 計 60名	平成30年9月29日(土)午前中 参加者18名、実行委員8名、事務局4名 計 30名(ほぼ高齢者)	・平成29年度「自主防災体験事業」実施(イベント) ・平成30年度、自主防災井戸の確認等は、各町内会で実施することが可能であると、まち協の場での検討事項とはしなかった	—
(事業費決算額)	146,800円	26,032円		